

# 令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

## 特定非営利活動法人Fukuoka Robotics Challenge

### 1 事業実施の方針

①教育的ロボット競技コンテスト（WRO Japan 2024 公認福岡地区予選会）の開催およびWRO Japan 決勝大会への参加者派遣事業

・WRO Japan 2024 公認福岡地区予選会を開催することで、高校生たちがロボット制作とプログラミングの技術成果を発表する場を設け、さらに技術力を高め、挑戦する心を養う場とする。2024年7月21日に九州工業大学戸畑キャンパスGYMLABOにて、WRO Japan 2024 公認 福岡予選会を開催した。競技に加え、参加チームによるロボットのプレゼンと参加チーム同士の交流会を重視し、技術力を相互に高め合う場となった。また、同時に大会参加初心者向けの講習会を開催し、ロボコンの基本的な技術を学ぶ場となった。

②先端科学技術勉強会

・大学や先端科学技術を研究している人材を招き、小学生、中学生、青年らが最先端の科学に興味を持ってもらう勉強会を開催する。

今年度は開催しなかった。

③ロボット・プログラミング講習会

・ロボット制作やプログラミング技術の継承と発展を目指して、講習会をおこなう。

2024年11月30日に糸島市立波多江コミュニティセンターはたえ館にて、小中学生を対象としたプログラミング教室「第1回FRCロボットプログラミング教室」を開催した。福岡舞鶴誠和中学校・福岡舞鶴高等学校の協力を得て、ロボットを実際に動かしながらプログラミングを学ぶ場を提供した。

糸島市ボランティア派遣センターからの依頼を受け、学校に行けなくなった児童の通う糸島市教育センターすばる学級にてロボットプログラミング教室を開催した。簡易的なロボットを作成してもらいロボットを実際に動かす楽しさを体験してもらう場となった。

④ボランティア活動への指導員派遣

・中学生や高校生が行うボランティア活動を支援し、中学生・高校生の成長を支える。

「第1回FRCロボットプログラミング教室」を開催するにあたり協力をいただいた福岡舞鶴誠和中学校・福岡舞鶴高等学校の生徒に対して、プログラミング授業の教授法を伝え、自らの技術を他者に伝える方法を学んでもらった。

⑤ロボット・プログラミングに関する教育用コンテンツの研究・開発

・小学生・中学生・青少年に適したロボット・プログラミングの教材を作成するための研究・開発事業をおこなう。

去年度から開発を進めていた教材を用いて実際に模擬授業を行い、教材の改善点や今後の方針を確認した。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の予算額(円)
①教育的ロボット競技コンテストの開催および参加者派遣	教育的ロボット競技コンテスト（WRO Japan 2024 公認福岡地区予選会）の開催およびWRO Japan 決勝大会への参加者派遣と、参加者向け講習会	2024年7月21日	九州工業大学戸畑キャンパス	10人	福岡県内の高校生約47人	240,538

②科学技術体験ワークショップ、セミナーの開催および参加者派遣	実施しなかった					
③小学生、中学生、青少年の能力開発の支援	・「第1回FRCロボットプログラミング教室」	2024年11月30日	波多江コミュニティセンター	10人	糸島市内の小学生、中学生 11人	114,386
	・糸島市教育センターボランティア派遣	2025年2月21日	糸島市教育センター	3人	糸島市内の小学生、中学生 8人	
④この法人の目的を達成するための小学生、中学生、青少年のボランティア活動の支援	ボランティア活動への指導員派遣		福岡舞鶴高校	2人	福岡舞鶴西和中学校、福岡舞鶴高校生徒 10名	2,000
⑤ロボット・プログラミングに関する教育用コンテンツの研究・開発	ロボット・プログラミングに関する教育用コンテンツの研究・開発	通年	事業所	3人	小学生、中学生、青少年 多数	9,968

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額(円)
①広告掲載事業	実施しなかった				